

十二指腸乳頭部癌切除症例におけるリンパ節転移及び原発巣の病理学的検討

1. 研究の対象

2007年から2017年までの間に防衛医科大学校病院外科で治療の行われた十二指腸乳頭部癌の患者さんの臨床及び病情報を使用いたします。

2. 研究目的・方法

膵頭十二指腸周囲のリンパの流れは複雑多岐にわたっており、癌の場所や進行程度によって転移するリンパの流れが異なる可能性があります。膵癌におけるリンパ節への転移様式については、十分な検討が行われてきましたが、十二指腸乳頭部癌での検討は報告が少ないのが現状です。これまで当科で根治切除を施行した十二指腸乳頭部癌症例を通じて、リンパ節への転移様式について傾向を感じてきました。具体的には、膵臓から小腸に向かうリンパ流への転移が多く、肝臓に向かうリンパ流への転移は少ない可能性があります。本研究の目的は、十二指腸乳頭部癌のリンパ節への転移様式について検討を行い、原発巣の病理結果と併せて、予後や再発部位との関連を調査することです。

本研究は、防衛医科大学校病院において2007年～2017年の期間に十二指腸乳頭部癌の手術を受けられた患者さんの入院および外来での既存資料のみを用いる後方視的研究です。今後、研究のためにあらたに患者さんから検体を採取したり、投薬をすることはありません。

患者さんの臨床データは、その他通常の診療と同様にプライバシーが保護されます。該当の時期に防衛医科大学校病院において十二指腸乳頭部癌の手術を受けられた患者さんの中で、ご自身の治療経過などの臨床データを研究に使わないでほしい、というご希望があれば、ご連絡をいただけますようお願いいたします。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、防衛医科大学校病院での診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益をこうむることはありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

試料：病理標本

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

共同研究施設名 がん研有明病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

防衛医科大学校病院 外科 永生高広

TEL：04-2995-1511（内線 5051）

研究責任者：

〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

防衛医科大学校病院 外科 永生高広

TEL：04-2995-1511（内線 5051）

研究代表者：

〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

防衛医科大学校病院 外科 永生高広

TEL：04-2995-1511（内線 5051）